

平成 26 年度 施策評価シート

基本構想	環境と風景が息づくまちづくり
重点的方針	4. 多様な観光メニューの開発による観光の振興
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・町の歴史、文化、風景の魅力を再発見し、その魅力を観光客に提案することや、町のブランド品の魅力を高め、魅力あるおもてなしを提供するなど多様な観光メニューを開発します。 ・観光協会と協力・連携して、買い物を楽しめるような体制を整えるとともに、観光客が様々な思い出を持って帰宅する「通年型日帰り観光」の開発に努めます。 ・これらの取組にあたっては、町外の他の地域との広域連携にも努めます。

基本計画(分野別方針)事業名	実施計画 事業数	総合評価
(1) 観光まちづくりの推進	1	B
(2) 商工業の振興	2	B
(3) 中小企業への支援	1	A
課題 (箇条書き)	・観光メニューの更なるPRが必要である。	

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き施策を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 施策を推進するためには、事業を改善する必要がある D: 施策全体を見直す必要がある		B
	説明	・更なる誘客増に向けたPRの検討が必要である。	
	方向性	・観光協会の事業として、吾妻山公園や風致公園などの観光拠点を周遊する誘導PRと、近隣県や近隣市町に向けた日帰り(立ち寄り)観光のシティー・セールスを積極的に情報発信していく。	

◎最終評価者[庁内評価委員会]

A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き施策を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 施策を推進するためには、事業を改善する必要がある D: 施策全体を見直す必要がある		B
意見等	「多様な観光メニューの開発による観光の振興」の項目については、適切に位置付けられており、効率よく事業が進められているが、一部改善の余地がある。観光事業を推進するため「通年日帰り観光」を図り、町内外に向けての誘客PRを強化し、あわせて町の商業振興を図っていく必要がある。	